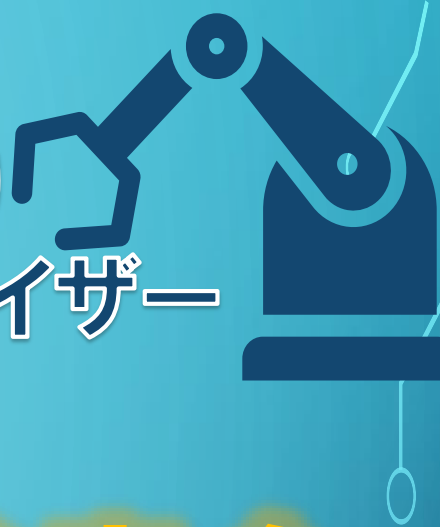


中小ものづくり イノベーションアドバイザー 派遣事業



第4回成果発表会

生産改善活動を深耕したいが、技術や進め方がわからないとお悩みではありませんか？

- ✓ DXの進め方がわからない
- ✓ 生販システムの機能を十分使えていない
- ✓ 人材育成にイノベーションを起こしたい
- ✓ 属人化した仕事を標準化したい
- ✓ QCDをイノベーションにより改善したい
- ✓ 生産能力をイノベーションで上げたい

本事業ではモノづくり現場や業務プロセスの改善、デジタル技術の活用に精通したイノベーションアドバイザーを企業へ派遣し、実情に即したプロセスやプロダクトのイノベーションの創出を支援するとともに次代の人材育成・確保に繋がります。支援実績は、令和7年度までの4年で累計20件！

皆様のお悩みに対する具体的なヒントや気づきが得られる貴重な機会です。
是非、ご参加の上、今後の取り組みにお役立てください。

日時

令和8年6月2日(火) 14:00～15:40

※当日は13:45～アクセス開始

会場

Teams開催

※お申込み頂いた方にメールにてご案内申し上げます

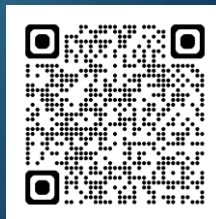
内容

事業説明、成果発表 (詳細は裏面をご確認ください)

お申込み

<https://chiemori.jp/smart/event/y2026/20260602.html>

- 1.お申込みURLにアクセスしてください。(申込締切日:5月29日(金))
- 2.申込みフォームに必要事項を入力し、お申込みください。
- 3.お客様のメールアドレス宛に、お申込み完了メールをお送りします。



主催：(一社)京都知恵産業創造の森、京都商工会議所

共催：京都府商工会联合会、京都府中小企業団体中央会、京都府雇用創造推進協議会、京都府

問合せ：一般社団法人 京都知恵産業創造の森 スマート社会推進部

TEL：075-353-2303 Mail：smart@chiemori.jp



CONTENTS



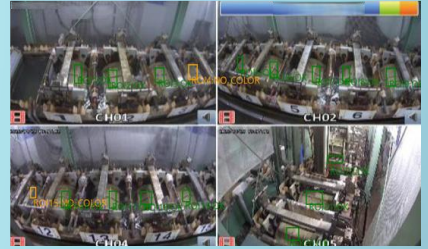
■見える化で進化するメッキ品質

株式会社キョークロ 技術グループ 主任 北村翔氏

<概要>

長年の現場経験と運用知見による一定の品質維持から、「現状課題の可視化」、「改善テーマの優先順位付け」、「3号機モデルラインでの実装方針整理」等を行い、進化するメッキ品質へ実行可能な改善計画の整理ができた。

<講評者：当法人アドバイザー 炭谷氏>



■基幹システム再構築に向け「現行業務フローの抜本の見直し」

株式会社第一紙行 管理本部 広報室長 平野弥生氏

<概要>

業務のパターン化や業務フローの整理により、見える化を実施。現状の問題点を解決できるシステム要求事項の整理ができ、生産性向上や業務品質向上が見込める内容となった。基幹システム刷新に向けて実行に繋がっていきたい。

<講評者：当法人アドバイザー 小笠原氏>



■断裁・折工程の生産性向上

藤原製本株式会社 専務取締役 藤原幹明氏

<概要>

生産性向上を目的に、作業比率や仕掛状態の調査を実施し、ボトルネックを追求して改善に結びつけることができた。また、属人化作業の標準化やルールを整理すること等で、設備稼働率の向上に繋がった。これらのことで、改善手法を勉強することができた。

<講評者：当法人アドバイザー 東氏>



■デジタル技術を活用した業務プロセスの改善

株式会社山一パン総本店 取締役 総務部長 西羽善之氏

<概要>

デジタル化を促進することにより、属人的な業務の効率化や社員のマインドを変えることを狙いとして、営業事務～工場現場の情報共有できる基盤であるポータルサイトと共有ファイルを構築した。紙の削減や業務見直しによる作業時間の短縮に繋がった。

<講評者：当法人アドバイザー 小笠原氏>



■総評

合同会社 Business Departure 代表社員
中小企業診断士 多田知史氏